



平成29年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プラネット
コード番号 2391 URL <http://www.planet-van.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田上 正勝

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部経営企画部長 (氏名) 滝山 重治

四半期報告書提出予定日 平成28年12月14日

TEL 03-6432-0482

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年7月期第1四半期の業績(平成28年8月1日～平成28年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第1四半期	747	2.3	207	20.6	211	22.1	140	31.3
28年7月期第1四半期	730	4.2	172	△2.3	173	△17.7	107	△14.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第1四半期	21.22	—
28年7月期第1四半期	16.16	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第1四半期	4,379		3,608			82.4
28年7月期	4,476		3,653			81.6

(参考)自己資本 29年7月期第1四半期 3,608百万円 28年7月期 3,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期	—	19.00	—	19.00	38.00
29年7月期	—				
29年7月期(予想)		19.00	—	20.00	39.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年7月期の業績予想(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,480	3.1	350	12.8	355	13.2	230	16.5	34.69
通期	2,990	3.0	710	2.5	720	2.8	465	3.8	70.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年7月期1Q	6,632,800 株	28年7月期	6,632,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年7月期1Q	1,911 株	28年7月期	1,911 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年7月期1Q	6,630,889 株	28年7月期1Q	6,630,931 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、政府による各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調で推移しました。国内市場は、消費の不振などを背景に物価が低迷したものの、当社の中心的な対象市場である一般消費財流通業界、特に日用品・化粧品、OTC医薬品(一般用医薬品)等の市場では、いわゆるインバウンド消費(日本を訪れる外国人観光客による消費)が高級品・高額品から日用品等にシフトしたことや、国内需要が中高価格商品に向かったことなどから引き続き好調さがみられました。

このような状況のもと、当社は、「プラネットビジョン2025」に基づき、中立的な立場で「企業間取引における業務効率の追求」「企業間におけるコミュニケーションの活性化」「流通における情報活用の推進」「社会に役立つ情報の収集と発信」を行うことで業界と社会に貢献すべく各施策への取組みを継続いたしました。従来に引き続き、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品(一般用医薬品)等の各業界におけるメーカー・卸売業間の取引業務効率化のため、主たる事業であるEDI(電子データ交換)サービスの利用企業数増加とデータ利用の拡大を目指して活動してまいりました。また、EDIサービスとともに利用されるデータベースサービスの付加価値向上のための取組みに注力いたしました。

事業別の活動状況は次のとおりです。

● EDI事業

メーカー・卸売業間の「基幹EDI」サービスのさらなる普及活動に加えて、業界のオンライン取引の一層の推進を図るべく、主に中小メーカー・大手卸売業間の、Web受注-仕入通信サービス「MITEOS(ミテオス)」の導入推進活動を継続いたしました。これらの活動は、新規利用メーカー社数の増加とユーザー卸売業の業務効率化を支援するとともに、業界における取引業務のオンライン化比率が高まることで、業界流通全体としての機能強化に繋がる取組みです。

また、卸売業の販売実績をメーカーに通知する「販売データ」の利用拡大や、「販売データ」を簡易に利用できる「販売レポートサービス」の導入推進にも注力しました。

● データベース事業

小売業の店舗や、卸売業の支店・物流センターなどを示す「標準取引先コード」を蓄積した「取引先データベース」に追加された小売店舗の「立地条件」と「店舗情報」のデータを増やすための調査とデータ登録を継続いたしました。

また、「商品データベース」の登録推進のため、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品等のナショナルブランドの新製品を掲載する「新製品カタログ」の準備を進め、新商品情報の収集に努めました。さらに、今後もインバウンド消費の増加が予想されるため、「商品データベース」の多言語対応に関する調査・研究に力を入れるなど、各データベースサービスの付加価値向上のための取組みを継続いたしました。

● その他事業

業界の膨大な取引データをビッグデータとして上手く活用することで実現し得る「見える化サービス」開発への取組みを継続いたしました。

これら3つの事業への取組みの結果、主にEDI通信処理データ量が増加したことに支えられ、当第1四半期累計期間の売上高は747百万円(前期比2.3%増)となりました。また、販売費及び一般管理費が減少したこと等により、営業利益は207百万円(前期比20.6%増)となりました。その結果、経常利益は211百万円(前期比22.1%増)となり、四半期純利益は140百万円(前期比31.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ97百万円(2.2%)減少し、4,379百万円となりました。流動資産は11百万円(0.5%)増加し、2,459百万円となりました。これは主に現金及び預金が8百万円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ108百万円(5.3%)減少し、1,919百万円と

なりました。これは主に投資有価証券及び関係会社株式の評価額が減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ52百万円(6.4%)減少し、770百万円となりました。流動負債は27百万円(6.0%)減少し、437百万円となりました。これは主に未払金及び未払法人税等が減少したこと等によるものであります。また、固定負債は前事業年度末に比べて25百万円(7.0%)減少し、333百万円となりました。これは主に繰延税金負債の減少等によるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前事業年度末に比べ44百万円(1.2%)減少し、3,608百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、従来に引き続き、日用品・化粧品及びOTC医薬品(一般用医薬品)、ペットフード・ペット用品に加え、隣接した各業界へ当社の主たる事業であるEDIの普及活動を続け、中長期的に安定した成長を目指してまいります。

第2四半期及び通期の見通しにつきましては、現時点におきましては平成28年9月13日付「平成28年7月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,987,094	1,995,398
売掛金	428,114	420,735
前払費用	12,227	11,885
繰延税金資産	16,574	21,234
その他	7,083	10,691
貸倒引当金	△2,400	△100
流動資産合計	2,448,695	2,459,845
固定資産		
有形固定資産		
建物	52,345	52,345
減価償却累計額	△31,237	△32,051
建物(純額)	21,107	20,294
工具、器具及び備品	32,794	32,794
減価償却累計額	△18,492	△19,291
工具、器具及び備品(純額)	14,302	13,503
有形固定資産合計	35,409	33,797
無形固定資産		
ソフトウェア	468,069	439,791
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	469,452	441,174
投資その他の資産		
投資有価証券	991,178	924,467
関係会社株式	356,418	338,185
保険積立金	90,620	94,555
その他	85,093	87,758
貸倒引当金	△121	△124
投資その他の資産合計	1,523,189	1,444,842
固定資産合計	2,028,051	1,919,814
資産合計	4,476,746	4,379,659

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	157,213	158,806
未払金	81,703	40,522
未払法人税等	119,438	77,744
賞与引当金	21,750	47,863
役員賞与引当金	30,000	8,000
その他	54,729	104,132
流動負債合計	464,835	437,069
固定負債		
繰延税金負債	107,848	82,021
退職給付引当金	120,361	124,657
役員退職慰労引当金	119,200	115,468
資産除去債務	11,418	11,462
固定負債合計	358,827	333,609
負債合計	823,662	770,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	2,643,617	2,658,326
自己株式	△1,786	△1,786
株主資本合計	3,205,171	3,219,879
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	447,912	389,101
評価・換算差額等合計	447,912	389,101
純資産合計	3,653,084	3,608,981
負債純資産合計	4,476,746	4,379,659

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年8月1日 至平成28年10月31日)
売上高	730,438	747,137
売上原価	254,441	259,627
売上総利益	475,996	487,510
販売費及び一般管理費	303,783	279,806
営業利益	172,213	207,704
営業外収益		
受取利息	205	10
受取配当金	280	280
有価証券利息	1,587	1,273
貸倒引当金戻入額	—	2,296
雑収入	335	301
営業外収益合計	2,407	4,162
営業外費用		
投資有価証券評価損	1,165	—
営業外費用合計	1,165	—
経常利益	173,456	211,866
税引前四半期純利益	173,456	211,866
法人税、住民税及び事業税	66,236	75,725
法人税等調整額	74	△4,555
法人税等合計	66,311	71,170
四半期純利益	107,145	140,695

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

当第1四半期累計期間における販売実績を事業別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔平成28年7月期 第1四半期〕		当四半期 〔平成29年7月期 第1四半期〕		(参考)前期 (平成28年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	630,534	86.3	654,808	87.6	2,504,578	86.3
データベース事業	94,912	13.0	86,875	11.6	376,262	13.0
その他事業	4,992	0.7	5,454	0.7	21,422	0.7
合計	730,438	100.0	747,137	100.0	2,902,262	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 記載金額については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 3. 記載比率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

以上